

## 第4章 調査票



**回答するに当たってお読みください**

- ご回答内容は、今後の大磯町の第2期子ども笑顔かがやきプラン策定のための、大変重要な資料となります。
- 現在、大磯町の子ども・子育て支援事業や施設を利用されている方のみならず、利用されていない方のご意見も、今後の事業計画策定のためには大切なデータとなります。
- 質問数が非常に多く、子育て中の皆様においてはご多忙の折ご負担をおかけし、誠に申し訳ございませんが、調査の趣意をご理解いただくとともに、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。
- ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

(用語の定義)	
この調査票における用語の定義は次のとおりです。	
・幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
・保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
・認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
・子育て支援センター	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
・放課後児童クラブ	学習保育と併せ、保護者の就労等により居間滞在しない場合などに、支援員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。大磯町では大磯小学校・園前小学校において開設しております。
・放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後に子どもたちの遊び場（居場所）の確保を目的とし、保護者の就労の有無にかかわらず、全ての小学生が利用することができ、利用には、事前登録と年間登録料（保険料）が必要です。大磯町では、原則毎週水曜日（給食の有る日）に実施しています。自由遊びが原則ですが、ポラテアの協力のほか大学の講師等により、各種イベントを開催しております。
・7才～1年～1才かお手紙いをします。(有料)	保育所、習い事等への送迎や自宅での子どもの預かりなどの費用がかかります。

**【ご記入にあたってのお願い】**

1. 対象のお子さんとは、あて名のお子さんのことです。対象のお子さんについてご回答ください。
  2. ご回答は、お子さんの保護者の方にお読みください。対象のお子さんについてご回答ください。
  3. ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆等をご使用ください。（無記名です。氏名・住所の記入の必要はありません。）
  4. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。○をつけていただく場合は、該当する番号や記号に○をつけてください。また、数字などを記入いただく場合は、□の記入欄に記入してください。
  5. 質問によって、○をつける数を「2つまで」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
- また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
6. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時⇒18時）で記入してください。

**大磯町子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査ご協力のお願い  
(未就学児用)**

皆様には、日頃から町政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。さて、本町では、大磯町子ども笑顔かがやきプラン（平成27年度～平成31年度）にもとづき、様々な施策を行ってまいりましたが、平成32年度からの新たな計画を策定するにあたり、将来のよりよい子ども・子育て支援のための参考にするため、就学前のお子さん全員を対象に、調査票をお送りさせていただきます。

今回実施します調査は、次期計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握する大切な調査です。

子育てに携わっておられるご家庭には、大変貴重な時間をさいしていただくこととなりますが、この調査の趣意を十分にご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年11月 大磯町長 中時久雄

**●ご回答にあたってのお願い**

- この回答は、この調査票の封筒のあて名のお子さんの保護者の方にお読みいただけます。
- お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することとを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。
- この調査票は、大磯町内にお住まいの小学校就学前の児童（平成24年4月2日以降に生まれた児童）のすべての方に、お送りしています。未就学児のごきょうだいがいらっしゃるご家庭には、お子さんごとに調査票が届くこととなります。ごきょうだいがいても、利用時期等が異なるため、お子さん全員の状況を把握する必要があります。大変お手数ですが、あて名のお子さんごとに、それぞれの調査票にてお答えください。

調査票にご記入いただきましたら、お手数ですが

**平成30年12月10日（月）までに**

同封の返信用封筒をご利用のうえ、投函をお願いいたします。

**●お問い合わせ先**

大磯町町民福祉部子育て支援課子育て支援係  
 電話 0463-61-4100 内線 305・306（電話受付時間：8：30～17：15 土・日・祝日除く）  
 E-Mail：kosodatene@town.oiso.kanagawa.jp

あて名のお子さんご家族の状況について伺います。

※本調査は統計的に分析するために使用するもので、個人を特定するものではありません。

問1 お住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

- |         |          |        |         |          |         |
|---------|----------|--------|---------|----------|---------|
| 1. 高麗   | 2. 東町    | 3. 長者町 | 4. 山王町  | 5. 神明町   | 6. 北本町  |
| 7. 北下町  | 8. 南本町   | 9. 南下町 | 10. 茶屋町 | 11. 裡道   | 12. 台町  |
| 13. 西小磯 | 14. 西小磯西 | 15. 中丸 | 16. 馬場  | 17. 国府新館 | 18. 月京  |
| 19. 生沢  | 20. 寺坂   | 21. 虫籠 | 22. 黒岩  | 23. 西久保  | 24. 石神台 |

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)

平成   年   月 生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは、あて名のお子さんを含めて何人ですか。また、あて名のお子さんは、何番目のお子さんですか。(数字で記入) 2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、**帝王**の方の生年月をご記入ください。

人きょうだいの  番目  
(きょうだいの数には、あて名のお子さんも含めてください)  
末子の生年月は、平成   年   月 生まれ

問4 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(○は1つ)(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一にする方はすべて含みます。)

- |       |       |       |          |       |
|-------|-------|-------|----------|-------|
| 1. 2人 | 2. 3人 | 3. 4人 | 4. 5人    | 5. 6人 |
| 6. 7人 | 7. 8人 | 8. 9人 | 9. 10人以上 |       |

問5 この調査票にご回答いただいている方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

1. 母親      2. 父親      3. その他 (      )

問6 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。(○は1つ)

1. 配偶者がいる      2. 配偶者はいない

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのは、あて名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他 (      )

問7-1 問7で「2. 主に母親」もしくは「3. 主に父親」に回答された方に伺います。(ひとり親家庭の場合は回答不要です。)その配偶者は、子育ての分担を協力して行っていますか。(○は1つ)

1. よくやっている      2. 時々やっている      3. あまりやらない      4. まったくやらない

子どもの育ちをめぐる環境について伺います。

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	→ 問8-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	→ 問8-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には、子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	→ 問9へ

問8-1 問8で「1または2」に回答された方に伺います。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとつてふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 (      )

問8-2 問8で「3または4」に回答された方に伺います。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとつてふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 (      )

問9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○はいくつでも)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 祖父母等の親族          | 2. 友人や知人              |
| 3. 近所の人             | 4. 子育て支援総合センター・つどいの広場 |
| 5. 保健所・保健センター       | 6. 保育士                |
| 7. 幼稚園教諭            | 8. 保育教諭(認定こども園の先生)    |
| 9. 民生委員・児童委員        | 10. かかりつけの医師          |
| 11. 自治体の子育て関連担当窓口   | 12. その他 (      )      |
| 13. 相談相手はいない・相談先はない |                       |

問10 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。(○は1つ)

1. 子どもを預けることができるくらいの仲間がいる      2. 話をする仲間がいる      3. いない

問11 安心して子育てをできるように、地域でどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる
5. 子どもと親が一緒にできる活動を増やす
6. 地域の大人たちが連携して、子どもの活動を育成・支援する場をつくる
7. 学校や保護者、地域の大人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする
8. その他 ( )
9. 特に必要ない

問12 ひとより親家庭の保護者の方に伺います。生活するうえで、どのような不安や悩みをもっていますか。(○はいくつでも)

1. 生活費に関すること
2. 教育費に関すること
3. 仕事(就職・転職含む)に関すること
4. 住居に関すること
5. 子育て・教育に関すること
6. 健康(病氣)に関すること
7. 結婚に関すること
8. 友人・隣人との付き合いに関すること
9. その他 ( )

あて名のお子さんの保護者の就業状況について伺います。

問13 あて名のお子さんの父母のそれぞれの就業状況等は、次のうちどれにあたりますか。(自営業、家族従事者を含む)番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

父親 (母子家庭の方は記載不要です。)		母親 (父子家庭の方は記載不要です。)	
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就業しており、育児・介護休業中ではない	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就業しており、産休・育児・介護休業中ではない
2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就業しているが、産休・介護休業中である	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業で就業しているが、産休・育児・介護休業中である
3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しており、育児・介護休業中ではない	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しており、産休・育児・介護休業中ではない
4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、産休・介護休業中である	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、産休・育児・介護休業中である
5	以前は就業していたが、現在は就業していない	5	以前は就業していたが、現在は就業していない
6	これまで就業したことがない	6	これまで就業したことがない

問13-1 問13で「1~4」(就業している)に回答された方に伺います。「家を出る時間」「帰宅時間」「通勤時間(片道)」を記入してください。

※就業日数や就業時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
 ※産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)  
 ※時間は必ず24時間制でお答えください。(例) 18時30分

父親		母親	
1週当たりの就業日数	□□日	1週当たりの就業日数	□□日
1日当たりの就業時間 (就業時間含む)	□□時間	1日当たりの就業時間 (就業時間含む)	□□時間
家を出る時間	□□時□□分	家を出る時間	□□時□□分
帰宅時間	□□時□□分	帰宅時間	□□時□□分
通勤時間(片道)	□□時間□□分	通勤時間(片道)	□□時間□□分

問13-2 問13で3または4のパート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているに回答された方に伺います。フルタイムへの転換希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

父親		母親	
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があり、実現できる見込みがある。	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があり、実現できる見込みがある。
2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があるが、実現できる見込みはない。	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業への転換希望があるが、実現できる見込みはない。
3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)の就業を続けることを希望する。	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)の就業を続けることを希望する。
4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい。	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい。

問13-3 問13で5または6の就労していないに回答された方に伺います。就労希望はありますか。(○は1つ)

父親		母親	
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2	1年より先、一番下の子どもが [ ]歳になったところに就労したい	2	1年より先、一番下の子どもが [ ]歳になったところに就労したい
3	すぐにも、または1年以内に就労したい(フルタイム<週5日程度・1日8時間程度の就労>)	3	すぐにも、または1年以内に就労したい(フルタイム<週5日程度・1日8時間程度の就労>)
4	すぐにも、または1年以内に就労したい(パートタイム、アルバイト等)	4	すぐにも、または1年以内に就労したい(パートタイム、アルバイト等)
	1週当たり [ ] 日 [ ] 時間希望		1週当たり [ ] 日 [ ] 時間希望
	1日当たり [ ] 時間希望		1日当たり [ ] 時間希望

あて名のお子さんの平日(月～金)の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問14-1に示す事業が含まれます。

問14 あて名のお子さんは現在、幼稚園、保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問14-1へ 2. 利用していない ⇒ 問14-5へ

問14-1～問14-4は、問14で「1. 利用している」に回答された方に伺います。該当しない方は、問14-5へお進みください。

問14-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答え下さい。(○はいくつでも)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを少人数(5人以下)で保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
12. 療育機関 (児童発達支援を行う事業所等)
13. その他 ( )

問14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、現在のどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか(問14-1で複数選択した場合は、合計を記載してください)。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かお答えください。(数字を記入)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 現在の状況

利用している時間帯 (24時間単位で記入)

1週当たり [ ] 日、1日当たり [ ] 時間 ( [ ] 時～ [ ] 時 )  
(例) 0 9 時～1 8 時

(2) 現在の希望

利用したい時間帯 (24時間単位で記入)

1週当たり [ ] 日、1日当たり [ ] 時間 ( [ ] 時～ [ ] 時 )  
(例) 0 9 時～1 8 時

問14-3 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(○は1つ)

1. 大磯町内
2. 他の市区町村

問14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や養育のため
2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある/求職中である
4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者に病気や障がいがある
6. 保護者が学生である
7. その他 ( )

問14-5 問14で「2. 利用していない」に回答された方に伺います。利用していない理由は、何ですか。(○はいくつでも)

1. 利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる施設がない
8. 子どもがまだ小さいため( [ ] 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ( )

問15 すべての方に伺います。現在、利用している、利用していないかわからず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考えている事業をお答えください。(○はいくつでも)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを少人数(5人以下)で保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育 (ベビーマッサージのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
12. 療育機関 (児童発達支援を行う事業所等)
13. その他 ( )
14. 特にない

問15-1 問15で「1～13」のいずれかの「定期的に」利用したい事業を選択した方に伺います。教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(○は1つ)

1. 大磯町内
2. 他の市区町村

問15-2 問15で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～13にも○をつけた方に伺います。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問15-3 問15-2で「1. はい」に回答された方に伺います。その理由は何ですか。枠内にご記入ください。

あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について伺います。

問16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか (一時的な利用は除きます)。(○は1つ) 希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。(数字を記入)

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 定期的にご利用する希望はない 2. ほぼ毎週定期的にご利用したい 3. 月に1～2回は定期的にご利用したい	利用したい時間帯 (24時間制で記入) □ □ 時～□ □ 時まで (例) 0 9 時～1 8 時
--	---

(2) 日曜日・祝日

1. 定期的にご利用する希望はない 2. ほぼ毎週定期的にご利用したい 3. 月に1～2回は定期的にご利用したい	利用したい時間帯 (24時間制で記入) □ □ 時～□ □ 時まで (例) 0 9 時～1 8 時
--	---

問16-1 問16の(1)または(2)で「3. 月に1～2回は定期的にご利用したい」に回答された方に伺います。毎週ではなく、たまにご利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要のため
4. 息抜きのため
5. その他 ( )

問17 「幼稚園」を利用されている方に伺います。(該当しない方は問18へお進みください) あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に教育・保育事業の利用を希望しますか。(○は1つ) 希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。(数字を記入)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 希望しない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	利用したい時間帯 (24時間制で記入) □ □ 時～□ □ 時まで (例) 0 9 時～1 8 時
--	---

問17-1 問17で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に回答された方に伺います。毎日はなく、たまにご利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 子どもの教育や発達のため
4. 親族の介護や手伝いが必要なため
5. 息抜きのため
6. その他 ( )

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等について伺います。

問 18 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援総合センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（○はいくつでも）また、利用されている場合は、おおよそその利用回数（頻度）をお答えください。（数字を記入）

1. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場、子育て支援総合センター）  
 1週当たり  回、または1ヶ月当たり  回程度  
 2. その他類似の事業（具体名：）  
 1週当たり  回、または1ヶ月当たり  回程度  
 3. 利用していない

問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）また、おおよそ利用希望回数（頻度）をお答えください。（数字を記入）

1. 今は利用していないが、できれば今後利用したい  
 1週当たり  回、または1ヶ月当たり  回程度  
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 1週当たり  回、または1ヶ月当たり  回程度  
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19-1 問 19 で「3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」にお答えいただいた方に伺います。その理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 幼稚園や保育施設等に通っており、時間がない  
 2. 通いやすい場所がない  
 3. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場、子育て支援総合センター）を知らなかった  
 4. その他（）

問 20 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場、子育て支援総合センター）に期待することは、次のどれですか。（○は3つまで、最も期待する番号を1つ枠内にご記入ください）

1. いつでも気軽に立ち寄れる  
 2. 子育てに関する相談に応じてくれる  
 3. 保護者同士が知り合い合いになれる  
 4. 地域の子育て情報を入手できる  
 5. 不安や日頃の不満などを言い合える相手がいる  
 6. 気分転換やリフレッシュができる  
 7. 子どもの（または親の）遊び場の提供  
 8. 子ども同士の交流の場（友達づくりの場）  
 9. 子どもの社会性を養う  
 10. 家でできない遊びの体験ができる  
 11. 体を動かすことができる  
 12. 知能を育てることができる  
 13. 講座やイベントに参加できる  
 14. その他（）

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答え下さい。（①～⑭の事業ごとにA、B、Cそれぞれ○は1つ）なお、事業によっては、大磯町で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①マタニティスクール（母親・父親学級）	1	2	1	2	1	2
②保健センターの相談事業	1	2	1	2	1	2
③親子で参加できる教室・講座	1	2	1	2	1	2
④保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
⑤子育て支援総合センター・つどいの広場での相談	1	2	1	2	1	2
⑥子育てコンシェルジュの相談	1	2	1	2	1	2
⑦ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑧町の子育て支援ホームページ	1	2	1	2	1	2
⑨子育て支援情報誌（大磯町子育てガイドブック）	1	2	1	2	1	2
⑩町の乳幼児健康診査	1	2	1	2	1	2
⑪5歳児健診「年中児すこやかアンケート」※	1	2	1	2	1	2

（※満5歳児に対してお子さんの発達や行動・生活状況について実施するアンケート）

問 22 問 21 で⑦ファミリー・サポート・センターを「A 知っている」で「はい」を選択し、かつB これまでに利用したことがある」で「いいえ」とお答えの方に伺います。現在まで、利用していない理由は何か。（あてはまるものすべてに○）

1. 登録の仕方がわからない  
 2. 利用しようとしたが条件に合う援助会員がいなかった  
 3. 近くに祖父母など頼れる人がいる  
 4. 知らない人に預けるのは不安  
 5. その他（）  
 6. 特に理由はない

問 23 今後、ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいと思いませんか。（※援助会員とは保育ニーズのある保護者からお子さんを預かり、自宅で保育したり、保育所・学童等への送迎の援助等を行う活動です。）（○は1つ）

1. なりたいと思う  
 2. なりたいとは思わない

問 23-1 問 23 で「2. なりたいとは思わない」とお答えの方に伺います。その理由は何か。（あてはまるものすべてに○）

1. 時間が足りない  
 2. 他人の子を預かることに抵抗がある  
 3. 報酬が低い  
 4. その他（）



あて名のお子さんの病気の際の対応について伺います。  
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用しているか答えた保護者の方(問14で「1. 利用している」に○を付けた方)に伺います。(利用していない方は、問25にお進みください)

問24 この1年間にあて名のお子さんが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかったとはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒ 問24-1へ 2. なかった ⇒ 問25へ

問24-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(○はいくつでも) また、それぞれの日数もご記入ください。(数字を記入) ※半日程度の場合も1日とカウントしてください。

Table with 10 rows for reasons of non-utilization and a grid for frequency (days per week).

問24-2 問24-1で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方に伺います。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ) また、その日数もご記入ください。(数字を記入)

※病児・病後児のための事業等の利用には一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医等の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → 年間 [ ] [ ] 日くらい ⇒ 問25へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問24-3へ

問24-3 問24-2で「2. 利用したいとは思わない」に回答された方に伺います。そう思われる理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1. 病児・病後児を他人に看でもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 利便性(利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法・制度等がわからない
6. 保護者が仕事を休んで対応する
7. その他( )

問24-4 問24-1で「3~10」のいずれかに回答された方に伺います。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(○は1つ) また、「3~10」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 年間 [ ] [ ] 日くらい
2. 仕事を休んで看ることは非常に難しい

問24-5 問24-4で「2. 仕事を休んで看ることは非常に難しい」に回答された方に伺います。その理由についてお答えください。(○はいくつでも)

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 仕事の都合上、休めない
3. 自営業なので休めない
4. 休暇日数が足りないので休めない
5. その他( )

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

問25 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で現在不定期に利用している事業はありますか。(○はいくつでも) また、その場合の1年間の利用日数(おおよそ)及び希望する利用日数もご記入ください。(数字を記入)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
※事業によっては本館で実施されていないものもあります。

Table with 8 rows for utilization frequency and reasons, and columns for current and desired days.

問25-1 問25で「8. 利用していない」と回答した方に伺います。現在利用していない理由は何か。 (○はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 空きがない等利用したいときに利用しにくい
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
8. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない
9. その他 ( )

問26 あて名のお子さんについて、保護者の私用、親の通院、不定期の就労の目的で、一時預かり等を利用する希望がありますか。ある場合、その利用の目的は何ですか。(○はいくつでも) また、必要な日数も記入してください。(数字を記入)  
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的・・・年間  日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院等・・・年間  日
3. 不定期の就労・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・年間  日
4. その他 ( )
5. 利用する必要はない

問26-1 問26で「1～4」のいずれかに回答された方に伺います。問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(○はいくつでも)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業 (例: 子育て支援総合センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. 民間のベビーシッター
5. その他 ( )

問27 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(○はいくつでも) (預け先が見つからなかった場合も含みます) あった場合は、日数もご記入ください。(数字を記入)

1. 親族・知人にみてもらった (同居者を含む)  泊
2. その他の保育事業 (ベビーシッター等を利用した)  泊
3. 仕方なく子どもを同行させた  泊
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた  泊
5. その他 ( ) を利用した  泊
6. みてもらうことはなかった

小学校就学後の朝と放課後の過ごし方について伺います。

朝の子どもの居場所づくり事業とは、地域のボランティア等の協力のもと、小学校の始業前 (7:15～8:15) に学童施設を利用して子どもたちが安全・安心に過ごすことのできる居場所を設け、保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用することができる事業です。(利用には、事前登録と登録保険料が必要です。また、利用の際は、保護者が実施場所に送り届ける必要があります。)

問28 あて名のお子さんについて、就学後、朝の子どもの居場所づくり事業に登録する意向はありますか。(○は1つ)

1. 利用したい
2. 利用する希望はない
3. 朝の子どもの居場所づくり事業を知らない

問29 あて名のお子さんについて、小学校低学年 (1～3年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも) また、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。なお、「放課後児童クラブ (学童保育)」<sup>※2</sup>の場合には、利用する時間もご記入ください。(数字を記入)  
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・週  日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅・・・・・・・・・・・・・・・・・・週  日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)・・・週  日くらい
4. 放課後子ども教室※1・・・・・・・・・・・・・・・・・・週  日くらい
5. 放課後児童クラブ (学童保育) ※2・・・・・・・・・・週  日くらい  
⇒ 下校時から  時まで
6. ファミリー・サポート・センター※3・・・・・・・・・・週  日くらい
7. その他 (図書館、公園など)・・・・・・・・・・週  日くらい

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する施設です。保護者の協力の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。  
※2 「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により雇間家庭にいない場合などに、支援員のもと、子どもの生活の場を確保するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。  
※3 「ファミリー・サポート・センター」・・・保育所、習い事への送迎や自宅での育児ができるときに、一時的に子どもの預け先をお手伝い致します。(有料)

問30 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）また、それぞれ希望する週当たりの日数をご記入ください。なお、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用する時間もご記入ください。（数字を記入）

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。  
※だいたいの先のことにはなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	.....週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	.....週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	.....週	日くらい
4. 放課後子ども教室※1	.....週	日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）※2	.....週	日くらい
	⇒ 下校時から	□ □ 時まで
6. ファミリー・サポーター・センター※3	.....週	日くらい
7. その他（図書館、公園など）	.....週	日くらい

問31 問29 または問30 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に回答した方に伺います。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日や夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。【(1) (2) (3) それぞれに○は1つ】また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。（数字を記入）

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯（24時間制で記入）
2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい	↑	□ □ 時～□ □ 時まで
3. 利用する希望はない		(例) 0 9 時～1 8 時まで

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯（24時間制で記入）
2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい	↑	□ □ 時～□ □ 時まで
3. 利用する希望はない		(例) 0 9 時～1 8 時まで

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	↑	利用したい時間帯（24時間制で記入）
2. 高学年（4～6年生）の間は利用したい	↑	□ □ 時～□ □ 時まで
3. 利用する希望はない		(例) 0 9 時～1 8 時まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。

問32 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれに○は1つ）また、取得していない方はその理由をご記入ください。（数字を記入）

母親（いづれかに○）	父親（いづれかに○）
1. 働いていなかった 2. 利用した（利用中） 3. 利用していない ⇒ 利用しなかった理由（下から番号を選んでご記入ください（いくつでも））	1. 働いていなかった 2. 利用した（利用中） 3. 利用していない ⇒ 利用しなかった理由（下から番号を選んでご記入ください（いくつでも））

利用していない理由（あてはまる番号を上記の枠内にご記入ください）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が増えた
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった(自身のスキル低下、休業に伴う退職勧告等)
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が専業主婦、祖父母等の親戚にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
9. 子育てや家事に専念するため退職した
10. 職場に育児休業の制度がなかった
11. 職務に育児休業の取得要件を満たさなかった
12. 有期雇用のため育児休業の取得できなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できなかった
15. その他（ ）

問32-1 問32で「2. 利用した（利用中）」と回答した方に伺います。育児休業後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 育児休業後、職場に復帰した ⇒問32-2へ 2. 現在も育児休業中である ⇒問32-5へ 3. 育児休業中に退職した ⇒問33へ	1. 育児休業後、職場に復帰した ⇒問32-2へ 2. 現在も育児休業中である ⇒問32-5へ 3. 育児休業中に退職した ⇒問33へ

問32-2 問32-1で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方に伺います。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（○は1つ）※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月復帰し、一時的に認可外保育所に入所した場合は「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合は「1」を選択してください。

母親	父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問32-3 問32-1で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方に伺います。育児休業の利用期間について伺います。(数字を記入)  
 (1) お子さんが何歳何ヶ月の時に職場復帰しましたか。  
 (2) お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望としては何歳何ヶ月の時点で育児休業を利用したかったですか。  
 (3) お勤め先に育児休業を3歳まで利用できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。

	母親	父親
(1) 実際に職場復帰したタイミング	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月
(2) 希望していた利用期間	□ 歳 □ □ ヶ月まで	□ 歳 □ □ ヶ月まで
(3) 3歳まで利用できた場合の利用希望期間	□ 歳 □ □ ヶ月まで	□ 歳 □ □ ヶ月まで

問32-4 問32-1で「1. 育児休業後、職場に復帰した」と回答した方に伺います。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親、父親それぞれに○は1つ) また、取得していない方はその理由をご記入ください。(数字を記入)

母親 (いづれかに○)	父親 (いづれかに○)
1. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務等) 2. 利用した (利用中) 3. 利用していない ⇒ <b>利用しなかった理由</b> (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 利用する必要がなかった (もともと短時間勤務等) 2. 利用した (利用中) 3. 利用していない ⇒ <b>利用しなかった理由</b> (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった  
 2. 仕事が忙しかった  
 3. 短時間勤務にすると給与が減額される  
 4. 短時間勤務にする と 保育所 に入りにくい  
 5. 配偶者が短時間勤務制度や育児休業制度を利用した  
 6. 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもえらるなど必要がなかった  
 7. 短時間勤務制度がなかった  
 8. 短時間勤務制度を利用できなかった  
 9. その他 ( )

問32-5 問32-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方に伺います。あて名のお子さんが1歳もしくは2歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳もしくは2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳もしくは2歳になる前に復帰しますか。(○は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
3. 2歳になるまで育児休業を取得したい	4. 2歳になる前に復帰したい

(1) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
3. 2歳になるまで育児休業を取得したい	4. 2歳になる前に復帰したい

問32-6 問32-5で「3. 2歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した方に伺います。あなたが育児休業を2年以上利用したいと考える理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 仕事と育児の両立が難しいと感じたから
- 保育所を急いで探す必要がなくなるから
- できるだけ子どもと一緒にいたいから
- その他 ( )
- 特に理由はない

現状での子育て環境の満足度について伺います。

問33 最初にお子さんが生まれたとき、または妊娠の際、大磯町にお住まいでしたか。(○は1つ)

- 住んでいた
- 住んでいない

問33-1 問33で「2. 住んでいない」とお答えの方に伺います。大磯町に転入した理由をお聞かせください。(○はいくつでも)

- 買い物等生活するのに便利
- 家賃や住宅購入費が安い
- 交通の便が良い
- 医療機関が充実
- 自然環境が良い
- 認可保育所など、子育て支援サービスが充実している
- 教育環境が良い
- 治安が良い
- 親族が大磯町に住んでいる
- 公共施設や道路・公園・下水道などが整っている
- その他 ( )

問34 現在、子育てをされていて感じておられる悩みは何ですか。(○はいくつでも)

- 子どもの食生活
- 子どもの過ごし方・遊び方
- 子どもの健康
- 子どもの教育・しつけ
- 子どもの発育
- 夫婦関係
- 親族との関係
- 親同士の付き合い
- 自分の健康
- 近所との付き合い
- 家族の健康
- 社会との関わりが少くない
- 住居が狭い
- 子育ての大変さに周囲の理解がない
- 仕事に十分にかき合えない
- 自分の時間が持てない
- 子育てに伴う経済的な負担
- 身体が疲れが大きい
- その他 ( )
- 特にない

問35 現在、子育てをされていて、楽しさと大変さのどちらを感じることが多いですか。(○は1つ)

- 楽しさを感じる人が多い
- どちらかといえば楽しさを感じる人が多い
- 楽しさと大変さを同等に感じる
- どちらかといえば大変さを感じる人が多い
- 大変さを感じる人が多い

問36 子育てをよかったです、嬉しかったことは何ですか。(○は3つまで)

- 子どもを持つ喜びが実感できたこと
- 子どもの成長
- 子育てを通じて自分も成長できたこと
- 配偶者との関係がよくなったこと
- 家族間の会話が増えたこと
- 家庭が明るくなったこと
- 子育てを通じて友人が増えたこと
- 自分の親への感謝の念が生まれた
- その他 ( )
- 特にない

問37 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度の満足度についてお答えください。  
 (「1～5」に○を1つ)

満足度が低い ←————→ 満足度が高い  
 1            2            3            4            5

問37-1 問37で4または5とお答えの方には高い理由は何ですか。(○は1つ)

1. 住環境が良い
2. 自然環境が良い
3. 交通機関が便利
4. 保育サービス等が充実している
5. 保育所・幼稚園などに入りやすい
6. 子育て支援が充実している
7. 公園など子どもの遊び場が多い
8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができている
10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なくて安全
12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している
14. 医療機関が充実している
15. その他 ( )

問37-2 問37で1または2とお答えの方には低い理由は何ですか。(○は1つ)

1. 住環境が良くない
2. 自然環境が良くない
3. 交通機関が不便
4. 保育サービス等が充実していない
5. 保育所・幼稚園などに入りにくい
6. 子育て支援が充実していない
7. 公園など子どもの遊び場が少ない
8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができにくい
10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険
12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実してない
14. 医療機関が充実していない
15. その他 ( )

問38 今後も、大磯町で子育てをしていきたいと思いませんか。(○は1つ)

1. ずっと大磯町で子育てをしていきたい
2. 当分の間は大磯町で子育てをしていきたい
3. できれば大磯町以外の市区町村で子育てをしていきたい
4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ( )

問38-1 問38で「2. 当分の間は大磯町で子育てをしていきたい」と答えた方に伺います。  
 「当分の間は大磯町で子育てをしていきたい」と思う理由は何ですか。(○は1つ)

1. 保育所、幼稚園、認定こども園など就学前のサービスは充実しているが、就学後の子どもの居場所が不安があるから
2. 子育て支援・教育は充実しているが、子どもの年齢が大きくなると地域の安全面での心配が大きくなるから
3. 子育ての利便性は高いが、生活に不便を感じるから
4. その他 ( )

問39 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」について伺います。(1) (2) それぞれに○は1つ)

(1) 希望する子どもの人数

1. 1人	2. 2人	3. 3人	
4. 4人	5. 5人	6. その他 ( )人	

(2) 実際に持つことができると思う子どもの数

1. 1人	2. 2人	3. 3人	
4. 4人	5. 5人	6. その他 ( )人	

問39-1 問39で「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」より少なかつた方に伺います。次のうち、あてはまる理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○) なかでも最大の理由をお選びください。(○は1つ)

	(1) あてはまる理由		(2) 最大の理由	
	(○はいくつでも)		(○は1つ)	
1. 育児の体力的な問題	1		1	
2. 育児の経済的負担が大きい	2		2	
3. 育児の精神的負担が大きい	3		3	
4. 年齢的な理由で厳しい	4		4	
5. やりたいことができなくなる	5		5	
6. 仕事と育児の両立が難しい	6		6	
7. 教育をめぐる状況に対して不安	7		7	
8. 将来の教育費の負担が不安	8		8	
9. 家が狭い	9		9	
10. その他 ( )	10		10	

問40 下記の項目が児童虐待にあたることを知っていますか。(それぞれ1つに○)

	はい	いいえ
1. 夜間、子どもだけを置いて家をあけること	1	2
2. しつけとして身体を叩くこと	1	2
3. こどもの目の前で夫婦喧嘩をすること	1	2
4. 大声で怒鳴るなど言葉で子どもを追い詰めること	1	2

問41 子どもを健やかに産み育てるために必要と思われることは、どのようなことですか。(〇は3つまで)

1. 出産や育児のしやすい労働条件を促進する
2. 出産や子育てについて気軽に相談できるようにする
3. 妊娠婦や乳幼児の保健指導等を充実する
4. 親の就業状況や通勤時間に応じた保育を進める
5. 保育所や幼稚園などの費用負担を軽減する
6. 子どもの個性を尊重した、ゆとりある教育を進める
7. 児童館や身近な公園など、子どもの安全な遊び場を確保する
8. 子ども会など地域の健全育成を進める
9. 子育てを助け合うコミュニティづくりを進める
10. 自然環境を保護し、子どもが自然とふれあう体験の機会を増やす
11. 妊婦や子ども連れでも安心して自由に活動できるまちづくりを進める
12. 質の高い住まいづくりや住環境の整備を進める
13. 男性と女性が一緒に家事・育児に参加していくという考え方を広める
14. その他 ( )

お子さんの子育てにかかる費用等について伺います。

問42 世帯合算の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)を伺います。(〇は1つ)

1. 50万円未満
2. 50～100万円未満
3. 100～175万円未満
4. 175～210万円未満
5. 210～245万円未満
6. 245～275万円未満
7. 275～300万円未満
8. 300～350万円未満
9. 350～400万円未満
10. 400～500万円未満
11. 500～600万円未満
12. 600～700万円未満
13. 700～800万円未満
14. 800～900万円未満
15. 900～1,000万円未満
16. 1,000万円以上

問43 あて名のお子さんの子育てにかかっている費用は1カ月いくら位ですか。(〇は1つ)

1. 2万円未満
2. 2～4万円未満
3. 4～6万円未満
4. 6～8万円未満
5. 8万円以上

問44 あて名のお子さんの世帯では、過去1年間に経済的理由により、次のような経費をしたことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 電気料金・ガス料金・水道料金の未払い
2. 家賃の滞納
3. 電話(固定・携帯)などの通信費の未払い
4. 税金の滞納
5. 医療機関の受診を断念
6. 借入金(クレジットカードでの支払いを含む)の返済が遅れた・できなかった
7. 家族が必要とする食料が買えなかった
8. 保育料の滞納
9. 子どもが必要とする学用品や衣料が買えなかった
10. 子どもを学校のクラブ活動や修学旅行等の行事に参加させることができなかった
11. 子どもが希望しているのに塾や習い事に行かせることができなかった
12. 家族が希望しているのに旅行(日帰り旅行も含む)に行くことができなかった
13. 特になし

問45 あなたの家庭では、あて名のお子さんと次のことをすることをしていますか。(それぞれ1つに〇)

	ほぼ毎日	週に3回	週に2回	月に1回	めったにない
1. お子さんの勉強をみている	1	2	3	4	5
2. お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
3. お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
4. お子さんと一緒に家事をする	1	2	3	4	5
5. お子さんと一緒に外出する(買い物を含む)	1	2	3	4	5

情報の入手先等について伺います。

問46 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 親族(親、兄弟姉妹など)
2. 隣近所の人、知人、友人
3. 子育てサークルの仲間
4. 教育・保育施設(幼稚園・保育所等)
5. 子育て支援総合センター
6. 町役場や町の機関
7. 町の広報やパンフレット
8. テレビ、ラジオ、新聞
9. インターネット(パソコン)
10. インターネット(スマートフォン)
11. 湘南生活安全情報(easy pocket (行政メール))
12. 子育て雑誌・育児書
13. 保健センター
14. 電子母子手帳
15. かかりつけの小児科医師
16. 町の乳幼児健康診査
17. その他 ( )
18. 情報の入手手段がわからない

問47 今後、子育てに関してどのような情報があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 町で行っているイベントや催し物の情報
2. 子育ての悩み・相談に関する情報
3. 子ども保健・医療に関する情報
4. 地域の子育てサークルに関する情報
5. 幼児教育や習いごとに関する情報
6. 子どもの遊び場に関する情報
7. その他 ( )
8. 特になし

問48 最後に今後、子育て支援策として、どのようなことが充実していけばよいとお考えですか。ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。平成30年12月10日(月)までにご投函ください。(切手は不要です。)

回答するに当たってお読みください

- ご回答内容は、今後の大磯町の第2期子ども笑顔かがやきプラン策定のための、大変重要な資料となります。
- 現在、大磯町の子ども・子育て支援事業や施設を利用されている方のみならず、利用されていない方のご意見も、今後の事業計画策定のためには大切なデータとなります。
- 質問数が非常に多く、子育て中の皆様においてはご多忙の折ご負担をおかけし、誠に申し訳ございませんが、調査の趣意をご理解いただくとともに、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。
- ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

<b>（用語の定義）</b>	
この調査票における用語の定義は次のとおりです。	
・幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
・保育園	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
・認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
・子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
・放課後児童クラブ	学童早寝とも呼ばれ、保護者の就業等により両親がいない場合などに、支援者のもと、子どもが生活の場を確保するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。大磯町では大磯小学校・国府小学校において開設しております。
・放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後等に子どもたちの遊び場（居場所）の確保を目的とし、保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用することができ、利用には、事前登録と年間登録料（保険料）が必要です。大磯町では、原則毎週水曜日（給食の有る日）に実施しています。自由参加が原則ですが、ボランティアの協力や大学との連携等により、各種イベントを開催しております。
・ファミリーサポートセンター	学校・放課後児童クラブ、習い事等への送迎や自宅での育児ができないときに、一時的に子どもが預けられるなどのお手伝いをします。（有料）

- 【ご記入にあたってのお願い】
1. 対象のお子さんとは、あて名のお子さんのことです。対象のお子さんについてご回答ください。
  2. ご回答は、お子さんの保護者の方にお願ひ申し上げます。
  3. ご記入は、黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆等をご使用ください。（数字名でするので、氏名・住所の記入の必要はありません。）
  4. ご回答は、選択肢に○をつけてお願ひいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。○をつけていただく場合は、該当する番号や記号に○をつけてください。また、数字などを記入していただく場合は、□の記入欄に記入してください。
  5. 質問によって、○をつける数を「2つまで」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
  6. 「その他」をお願ひいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
  6. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。

大磯町子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査ご協力のお願ひ  
(小学生用)

皆様には、日頃から町政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。さて、本町では、大磯町子ども笑顔かがやきプラン（平成27年度～平成31年度）にもとづき、様々な施策を行ってまいりましたが、平成32年度からの新たな計画を策定するにあたり、将来のよりよい子ども・子育て支援のための参考にするため、小学生のお子さんを対象に無作為に抽出し、調査票をお送りさせていただきました。

今回実施します調査は、次期計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握する大切な調査です。

子育てに携わっておられるご家庭には、大変貴重な時間をさいていただくとともに、この調査の趣意を十分にご理解いただき、是非ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年11月 大磯町長 中崎 久雄

●ご回答にあたってのお願い

- ・この回答は、この調査票の封筒のあて名のお子さんの保護者の方にお願ひいたします。
- ・お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。
- ・未就学児のごきょうだいがいらっしゃるご家庭には、小学生のお子さんとおわせ、お子さんごとに調査票が届くこととなります。大変お手数ですが、あて名のお子さんごとにお答えください。

調査票にご記入いただきましたが、お手数ですが

平成30年12月10日（月）までに

同封の返信用封筒をご利用のうえ、投函をお願いいたします。

●お問い合わせ先

大磯町町民福祉部子育て支援課係  
 電話 0463-61-4100 内線 305・306（電話受付時間：8:30～17:15 土・日・祝日除く）  
 E-Mail: kosodateneed@town.oiso.kanagawa.jp

**あて名のお子さんとご家族の状況について伺います。**

※本調査は統計的に分析するために使用するもので、個人を特定するものではありません。

問1 お住まいの地区はどこですか。(○は1つ)

- |          |          |        |         |          |         |
|----------|----------|--------|---------|----------|---------|
| 1. 高麗    | 2. 東町    | 3. 長者町 | 4. 山王町  | 5. 神明町   | 6. 北本町  |
| 7. 北下町   | 8. 南木町   | 9. 南下町 | 10. 赤屋町 | 11. 穂道   | 12. 吉町  |
| 13. 西小磯東 | 14. 西小磯西 | 15. 中丸 | 16. 馬場  | 17. 国府新宿 | 18. 月京  |
| 19. 生沢   | 20. 寺坂   | 21. 虫窪 | 22. 黒岩  | 23. 西久保  | 24. 五神台 |

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)。(数字で記入)

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	<input type="text"/>	生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	-----

問3 あて名のお子さんのきょうだいは、あて名のお子さんを含めて何人ですか。また、あて名のお子さんは、何番目のお子さんですか。(数字で記入) 2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

<input type="text"/>	人	きょうだいの	<input type="text"/>	番目	<input type="text"/>		
(きょうだいの数には、あて名のお子さんも含めてください)							
<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	生まれ

問4 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(○は1つ) (単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一にする方はすべて含みます。)

- |       |       |       |          |       |
|-------|-------|-------|----------|-------|
| 1. 2人 | 2. 3人 | 3. 4人 | 4. 5人    | 5. 6人 |
| 6. 7人 | 7. 8人 | 8. 9人 | 9. 10人以上 |       |

問5 同居されている親族等(きょうだい以外)に、○を付けてください。(あてはまるものすべてに○) ※父親、母親が単身赴任等の仕事の都合で別居している場合は同居しているものとしてお答えください。

- |       |       |       |       |            |                          |   |
|-------|-------|-------|-------|------------|--------------------------|---|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. その他の親族等 | <input type="checkbox"/> | 人 |
|-------|-------|-------|-------|------------|--------------------------|---|

問6 この調査票にご回答いただいている方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

- |       |       |       |       |        |     |
|-------|-------|-------|-------|--------|-----|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. その他 | ( ) |
|-------|-------|-------|-------|--------|-----|

問7 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。(○は1つ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問8 父親、母親の年齢(平成30年4月1日現在の年齢)を伺います。該当する年齢層を下から選り番号を記入してください。※ひとり親家庭の場合は、養育している親の年齢のみ記入してください。

父親の年齢は	<input type="text"/>	↑	母親の年齢は	<input type="text"/>	↑		
1. ~25歳	2. 26歳~30歳	3. 31歳~35歳	4. 36歳~40歳	5. 41歳~45歳	6. 46歳~50歳	7. 51歳~55歳	8. 56歳以上

問9 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのは、あて名のお子さんからみてどなたですか。(○は1つ)

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父  | 5. その他  | ( )     |

問9-1 問9で「2. 主に母親」または「3. 主に父親」をお選びの方に伺います。(ひとり親家庭の場合は回答不要です。) その配偶者は、子育ての分担を協力して行っていますか。(○は1つ)

- |            |            |            |             |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1. よくやっている | 2. 時々やっている | 3. あまりやらない | 4. まったくやらない |
|------------|------------|------------|-------------|

問10 日頃、あて名のお子さんをみてもらえらる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 日常的に祖父祖母等の親族にみてもらえる    | 2. 困ったときだけ祖父祖母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | 4. 困ったときだけみてもらえる友人・知人がいる  |
| 5. いずれもない                 |                           |

問11 現在のお住まいは、次のうちどれにあたりますか。(○は1つ)

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 持家(一戸建)            | 2. 持家(分譲マンションなどの集合住宅)         |
| 3. 民間の借家(一戸建)         | 4. 民間の借家(賃貸マンション・アパートなどの集合住宅) |
| 5. 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート | 6. 社宅・公務員住宅などの給付住宅            |
| 7. 住み込み・寮・寄宿舎など       | 8. その他 ( )                    |

問12 世帯台算の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)について伺います。(○は1つ)

- |                 |                 |                   |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 50万円未満       | 2. 50~100万円未満   | 3. 100~175万円未満    |
| 4. 175~210万円未満  | 5. 210~245万円未満  | 6. 245~275万円未満    |
| 7. 275~300万円未満  | 8. 300~350万円未満  | 9. 350~400万円未満    |
| 10. 400~500万円未満 | 11. 500~600万円未満 | 12. 600~700万円未満   |
| 13. 700~800万円未満 | 14. 800~900万円未満 | 15. 900~1,000万円未満 |
| 16. 1,000万円以上   |                 |                   |



あて名のお子さんの保護者の就業状況について伺います。

問13 あて名のお子さんの父母のそれぞれの就業状況等は、次のうちどれにあてにあらわれますか。(自営業、家族従事者を含む) 番号に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

父親 (母子家庭の方は記載不要です)		母親 (父子家庭の方は記載不要です)	
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業しており、育児・介護休業中ではない	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業しており、産休・育児・介護休業中ではない
2	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、育児・介護休業中である	2	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、産休・育児・介護休業中である
3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しており、育児・介護休業中ではない	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しており、産休・育児・介護休業中ではない
4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、育児・介護休業中である	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、産休・育児・介護休業中である
5	以前は就業していたが、現在は就業していない	5	以前は就業していたが、現在は就業していない
6	これまで就業したことがない	6	これまで就業したことがない

問13-1 問13で、1~4の「就業している」に○をつけた方に伺います。「1週間当たりの就業日数」と「1日当たりの就業時間(就業時間を含む)」、「家を出る時間」、「帰宅時間(片道)」を記入してください。

※就業日数や就業時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
 ※産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
 ※時間は必ず24時間制でお答えください。(例) 18時30分

父親		母親	
1週間当たりの就業日数	日	1週間当たりの就業日数	日
1日当たりの就業時間	時間	1日当たりの就業時間	時間
家を出る時間 (就業時間含む)	時 分	家を出る時間 (就業時間含む)	時 分
帰宅時間	時 分	帰宅時間	時 分
通勤時間(片道)	時間 分	通勤時間(片道)	時間 分

問13-2 問13で3または4の「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業している」に○をつけた方に伺います。フルタイムへの転職希望はありますか。(それぞれ1つに○)

父親		母親	
1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業希望があり、実現できる見込みがある	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業希望があり、実現できる見込みがある
2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業希望があるが、実現できない見込みはない	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)の就業希望があるが、実現できない見込みはない
3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)の就業希望があるが、パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)の就業希望があるが、パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい
4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)で就業しているが、パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就業)をやめて、子育てや家事に専念したい

問13-3 問13で、5または6の「就業していない」に○をつけた方に伺います。就業希望はありますか。(それぞれ1つに○)

父親		母親	
1	子育てや家事などに専念したい(就業の予定はない)	1	子育てや家事などに専念したい(就業の予定はない)
2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就業したい	2	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就業したい
3	□□歳以内(フルタイム<週5日程度・1日8時間程度)の就業希望	3	□□歳以内(フルタイム<週5日程度・1日8時間程度)の就業希望
4	1週当たり□□日□□時間希望	4	1週当たり□□日□□時間希望

**放課後の過ごし方について伺います。**

問14 平日の放課後、あて名のお子どもは現在どのような場所で過ごされていますか。また、希望としてはどのような過ごさせたいですか。現在の状況をA欄に、希望をB欄にご記入ください。それぞれの内容ごとに1週間あたりの日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」については、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

※なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する可能性があります。

	A欄 (現在の状況)	B欄 (希望)
1	自宅 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3	学習塾や習い事 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4	放課後子ども教室 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5	放課後児童クラブ (学童保育) 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6	図書館や公民館等の公的施設 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7	地域のスポーツクラブや子ども会活動 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8	公園など、屋外で遊んでいる 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9	ファミリー・サポート・センター 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
10	放課後等デイサービス (障がい児童等支援事業) 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
11	その他 ( ) 週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問14-1 放課後の過ごし方に関する情報を、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 学校
- 2. 町役場等の行政窓口
- 3. 町が配布するパンフレットやチラシ等
- 4. 町の広報
- 5. 知人・友人
- 6. インターネット
- 7. その他 ( )
- 8. どこに聞けばよいか分からない

問14-2 問14-4は問14で「5. 放課後児童クラブ (学童保育)」に記入をした方に伺います。該当しない方は問15へお進みください。

問14-2 お子さんについて、小学校卒業まで放課後児童クラブ (学童保育) を利用できるとすれば利用したいですか。(○は1つ)

- 1. 利用したい
- 2. 利用する必要はない

問14-3 土曜日、日曜日、祝日、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、放課後児童クラブ (学童保育) の利用希望はありますか。(1)～(3)のそれぞれあてはまる番号1つに○をつけ、利用したい時間帯を数字でご記入ください。(例：09時～18時まで)

- (1) 土曜日
- 1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい  時～ 時まで
  - 2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい  時～ 時まで
  - 3. 利用する希望はない (例) 09 時～18 時まで

- (2) 日曜日・祝日
- 1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい  時～ 時まで
  - 2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい  時～ 時まで
  - 3. 利用する希望はない (例) 09 時～18 時まで

- (3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中
- 1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい  時～ 時まで
  - 2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい  時～ 時まで
  - 3. 利用する希望はない (例) 09 時～18 時まで

問14-4 放課後児童クラブ (学童保育) を利用して、保護者から見えて満足していますか。(○は1つ)

- 1. 満足
- 2. やや満足
- 3. 普通
- 4. やや不満
- 5. 不満

問15 「放課後児童クラブ（学童保育）」を**利用していない方**に伺います。これらの事業を利用しない理由は以下のうちどれですか。（○は1つ）  
 (問14の「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」にお答えの方は問16にお進みください。)

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、子どもの祖父母や親戚の人がみているから
3. 就労しているが、近所の人や父母の友人・知人がみているから
4. 就労しているが、放課後児童クラブ（学童保育）を知らなかったから
5. 就労しており、利用を希望しているが、近くに放課後児童クラブ（学童保育）がないから
6. 就労しており、利用を希望しているが、放課後児童クラブ（学童保育）に空きがないから
7. 就労しており、利用を希望しているが、放課後児童クラブ（学童保育）の開所時間が短いから
8. 就労しており、利用を希望しているが、利用料金がかるから
9. 就労しているが、子どもは放課後習い事をしているから
10. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけで大丈夫だと思うから
11. 就労しているが、他の施設に預けているから
12. その他（ ）

問16 放課後児童クラブ（学童保育）に今後望むことは何ですか（3つまで○）

1. 支援員の体制の充実
2. ボランティアの協力拡大
3. 施設の充実
4. 保護者との連携の強化
5. 学校との連携の強化
6. 地域との連携の強化
7. 保護者の負担軽減（利用料金）
8. 実施時間の延長
9. 児童の安全確保
10. たより等の充実
11. 外に出るの様々な体験活動
12. 算数や国語などの学習活動
13. 英語や科学実験などの興味を引く活動
14. 今のままでよい
15. その他（ ）

問17 小学生の子どもが家で1人、または、きょうだいでのみ過ごすことに不安を感じますか。（○は1つ）

1. 感じる
2. 感じない

放課後子ども教室について伺います。

放課後子ども教室とは、地域の協力を得て、放課後等に子どもたちの遊び場（居場所）の確保を目的とし、保護者の就労の有無に関わらず利用できることができます。利用には、事前登録と年間登録料（保険料）がかかります。大連市では、原則毎週水曜日（給食の有る日）に実施しています。自由遊びが原則ですが、ボランティアの協力や入浴などの提供等により、各種イベントを開催しております。

問18 放課後子ども教室に登録をしていますか。（○は1つ）

1. 登録している ⇒ 問18-1へ
2. 登録していない ⇒ 問18-2へ

問18-1 問18で「1. 登録している」に○をつけた方に伺います。  
 ① 放課後子ども教室に登録をした理由は何ですか。（○は1つ）

1. 保護者として参加させたいと思った
2. 子どもが参加したいと言った
3. 子どもと相談して
4. 知人からの誘い
5. 兄弟が参加している・参加していた
6. その他（ ）

② 放課後子ども教室には、どのくらい参加していますか。（○は1つ）

1. 毎回参加
2. イベント開催時のみ参加
3. 時々参加
4. ほとんど参加していない

③ 放課後子ども教室に参加しなかったことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 学年を超えた友人ができた
2. 遊びの幅・興味の幅が広がった
3. 地域との関わりが増えた
4. その他（ ）

問18-2 問18で「2. 登録していない」に○をつけた方に伺います。  
 登録をしなかった理由は何ですか。（○は2つまで）

1. 魅力がない
2. 開催日数が少ない
3. 学習塾・習い事に行くため
4. 子どもが行きたがらない
5. 以前は登録していた
6. 知らなかった
7. その他（ ）

問19 今後の放課後子ども教室に望むことは何ですか。（○は2つまで、枠内には数字を記入）

1. 開催日数の拡大（週  日  時  分まで）
2. イベントの拡大・充実
3. 学習・体験活動
4. 保護者との連携の強化
5. 学校との連携の強化
6. 地域との連携の強化
7. ボランティアの協力拡大
8. 実施時間の延長
9. 児童の安全確保
10. 今のままでよい
11. その他（ ）

朝の子どもの居場所づくりについて伺います。

朝の子どもの居場所づくり事業とは、

地域のボランティア等の協力のもと、小学校の始業前（7:15～8:15）に学童施設を利用して子どもたちが安全・安心に過ごすことのできる居場所を設け、保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が利用できることのできる事業です。（利用には、事前登録と登録料が必要ですが、また、利用の際は、保護者が実施場所に送り届ける必要がありません）

問20 朝の子どもの居場所づくりに登録をしていますか。（○は1つ）

1. 登録している
2. 今後登録をしたいと思っている
3. 登録していない ⇒ 問20-2へ

問20-1 問20で「1. 登録している」とお答えの方に向います。朝の子どもの居場所づくりを利用してよかつたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 学年を超えた友人ができた
- 2. 遊びの幅・興味の幅が広がった
- 3. 仕事と子育ての両立につながった
- 4. その他 ( )

問20-2 問20で「3. 登録していない」に○をつけた方に向います。登録していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 送りどける時間がない
- 2. 子どもが行きたがらない
- 3. 通勤の時間帯と開始の時間が合わない
- 4. 自宅でも安全に過ごすことができる
- 5. 出勤時間を遅らせるなどの対応をしている
- 6. 朝の子どもの居場所づくり事業を知らない
- 7. その他 ( )
- 8. 利用する必要がある

問21 あて名のお子さんにとって「朝の子どもの居場所」は必要であると思えますか。(○は1つ)

- 1. 必要
- 2. 不要

**土曜日・休日や長期休暇中の過ごし方について伺います。**

問22 学校が休みの土曜日や休日(日曜日・祝日)、あて名のおさんは、どのように過ごしていますか。

	土曜日	休日(日曜日・祝日)
朝起きてから、朝食まで	朝食後、夕食まで	朝食後、夕食まで
朝食後、夕食まで	朝食後、夕食まで	夕食後、夕食まで

※時間帯ごとに一番多い過ごし方を、次から選んで、上の表に番号を1つずつ記入してください。

- 1. 小学校にいる
- 2. 自宅等で保護者や祖父母等と一緒にいる
- 3. 自宅等で、兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている
- 4. 学習塾や習い事に行っている
- 5. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っている
- 6. 図書館や公民館等の公的施設にいる
- 7. 地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している
- 8. 公園など、屋外で遊んでいる
- 9. 自宅等で、ひとりで過ごしている
- 10. その他 ( )

問23 学校が長期休暇期間中は、あて名のおさんほどのような場所を過ごしていますか。 ※現状について、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字で記入してください。

1. 自宅にいる	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
2. 祖父母や友人、知人宅に居る	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
3. 学習塾や習い事に行っている	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
4. 放課後子ども教室に参加している	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
5. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っている	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
6. 図書館や公民館等の公的施設にいる	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
7. 地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
8. 公園など、屋外で遊んでいる	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用している	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
10. その他 ( )	週	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>

**あて名のおさんの病気の療養の対応について伺います。**

問24 この1年間に、あて名のおさんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありましたか。(○は1つ)

- 1. あった ⇒ 問24-1へ
- 2. なかった ⇒ 問24-2へ

問24-1 問24で「1. あった」に○をつけた方に向います。

① この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○を付け、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 父親が仕事を休んで子どもを見た	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
2. 母親が仕事を休んで子どもを見た	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
3. 親族・知人に子どもを見てもらった(同居者を含む)	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
4. 父親又は母親のうち疲労していない方が子どもを見た	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
5. 民間のベビーシッターを利用した	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
8. 仕方なく子連れで仕事をした	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>
9. その他 ( )	年間	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>

② 町内に、病児・病後児のための保育施設等があれば、利用したいと思いましたが、また、利用したいと思った日数をお答えください。  
 ※病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前に医療機関での診察が必要となります。

1. 利用したかった ⇒ 年間  日  
 2. 利用したいとは思わなかった

③ 問4-1②で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方に伺います。そう思う理由について、あてはまるものすべてに○を付けてください。

1. 病児・病後児を他人に看でもらうのは不安  
 2. 地域の事業の質に不安がある  
 3. 利便性（利用可能時間・日数など）がよくない  
 4. 利用料がかかる・高い  
 5. 利用方法・制度等がわからない  
 6. 保護者が仕事を休んで対応する  
 7. その他 ( )

問24-2 病児やけがであて名のおおきさんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業  
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
 3. 町内の病院と提携の取れている施設で保育する事業  
 4. 地域住民が子育てで家庭の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）  
 5. その他 ( )

問25 おおきさんが病児やけがの場合に仕事を休んで看ることができませんか。(1つに○)

1. 仕事を休んで看ることができない  
 2. 仕事を休んで看るとは難しい  
 3. 仕事を休むことはできない  
 4. わからない

問25-1 問25で、「2」または「3」に○をつけた方に伺います。

仕事を休んで看ることが難しい、できない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)  
 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない  
 2. 仕事の都合上、休めない  
 3. 自営業なので休めない  
 4. 休暇日数が足りないので休めない  
 5. その他 ( )

あて名のおおきさんの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。

問26 あて名のおおきさんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で現在不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をし、1年間の利用日数(おおよそ)を記入してください。

1. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） ⇒ 年間  日  
 2. 民間のベビーシッター ⇒ 年間  日  
 3. その他 ( ) ⇒ 年間  日  
 4. 利用していない ⇒ 問26-1へ

問26-1 問26で「4. 利用していない」に○をつけた方に伺います。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない  
 2. 利用したい事業が地域にない  
 3. 事業の質に不安がある  
 4. 事業の利便性（並べや利用可能時間・日数など）がよくない  
 5. 利用料がかかる・高い  
 6. 空きがない等利用したいときに利用しにくい  
 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない  
 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない  
 9. その他 ( )

問27 どのようなときに、あて名のおおきさんを一時的に預かる事業（問26）を利用したいと思いますか。

1. 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的 ⇒ 年間  日  
 2. 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院等 ⇒ 年間  日  
 3. 不定期の就労 ⇒ 年間  日  
 4. その他 ( ) ⇒ 年間  日  
 5. 特に利用する必要がない

問28 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など）により、あて名のおおきさんを泊りだけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(○はいくつでも)（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、日数もご記入ください。(数字を記入)

1. 民間のサービス等を利用した（ベビーシッター等） ⇒ 年間  泊  
 2. 親族・知人にみてもらった ⇒ 年間  泊  
 3. 子どもを同行させた ⇒ 年間  泊  
 4. 子どもだけで留守番をさせた ⇒ 年間  泊  
 5. その他 ( ) を利用した ⇒ 年間  泊  
 6. みてもらうことはなかった

問29 あて名のおおきさんを預かりまたは宿泊を伴う事業として、利用できるものがあれば何を利用したいですか。あてはまるものすべてに○をし、必要な日数を記入してください。

※事業の利用には一定の利用料がかかります。

1. ファミリー・サポート・センター事業（地域住民が子どもを預かる事業） ⇒ 年間  日  
 2. ショートステイ（児童養護施設等で、宿泊を伴って子どもを預かる事業） ⇒ 年間  日  
 3. トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間に子どもを預かる事業） ⇒ 年間  日  
 4. 民間のベビーシッター ⇒ 年間  日  
 5. その他 ( ) ⇒ 年間  日

問30 今までファミリー・サポート・センター\*を利用しては利用したことのない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ※保育所・習い事等への送迎や自宅での育児ができないときに、一時的に子どもの預かりなどのお手伝いをする事業です。(有料) 利用しようとしたが条件に合う機関員がいなかった
1. 登園の仕方がわからない
  2. 知らない人に預けるのは不安
  3. 近くに祖父母など頼れる人がいる
  4. 知らない人に預けるのは不安
  5. その他 ( )
  6. 特に理由はない

問31 今後、ファミリー・サポート・センターの援助会員になりたいと思いますか。(※援助会員とは保育ニーズのある保護者からお子さんを預かり、自宅で保育したり、保育所・学童等への送迎の援助等を行う活動です。)

1. なりたいと思う ⇒ 問32へ
2. なりたいとは思わない

問31-1 問31で「2. なりたいとは思わない」に○をつけた方に伺います。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 時間がない
2. 他人の子を預かることに抵抗がある
3. 報酬が低い
4. その他 ( )

**あて名のお子さんの障がい、発達の状態について伺います。**

問32 これまで、あて名のお子さんの発達に関して、何らかの医師の診断を受けたことがありますか。

1. 受けたことがある
2. 受けたことがない ⇒ 問33へ

問32-1 問32で「1. ある」に○をつけた方に伺います。それはどんな診断ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障がい
2. 知的障がい
3. 発達障がい(学習障がいなど)
4. その他 ( )

問32-2 お子さんの発達、障がいについて相談している地域の相談機関はどちらですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 町保健センター
2. 町障害福祉センター
3. 児童相談所
4. 町子育て支援総合センター
5. 学校
6. かかりつけの医師
7. 障がい児相談支援事業所
8. 教育研究所
9. その他 ( )
10. 特にない

**子育て全般について伺います。**

問33 最初にお子さん生まれたとき、または妊娠の際、大磯町にお住まいでしたか。(○は1つ)

1. 住んでいた
2. 住んでいない

問33-1 問33で「2. 住んでいない」に○をつけた方に伺います。大磯町に転入した理由をお聞かせください。(○はいくつでも)

1. 買い物等生活するのに便利
2. 家賃や住宅購入費が安い
3. 交通の便が良い
4. 医療機関が充実
5. 自然環境が良い
6. 認可保育所など、子育て支援サービスが充実している
7. 教育環境が良い
8. 治安が良い
9. 親族が大磯町に住んでいる
10. 公共施設や道路・公園・下水道などが整っている
11. その他 ( )

問34 あて名のお子さんは、小学校入学前は主にどのような教育・保育事業を利用していましたか。

1. (町立)幼稚園
2. (私立)幼稚園
3. 認可保育所・公立保育所
4. 認定こども園
5. 家庭的保育
6. その他認可外の保育施設
7. 療育機関 (児童発達支援を行う事業所等)
8. その他 ( )
9. 利用していない

問35 子育てをしながら、地域社会から見守られている、支えられていると感じますか(1つに○)

1. そう感じる
2. どちらかといえばそう感じる
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう感じない
5. そう感じない

問36 最近、近所の人とどのような付き合い方をしていますか(1つに○)

1. 困ったときに相談したり、助け合ったりする
2. 気のあった人と親しくしている
3. たまに立ち話ぐらいはする
4. 会えば挨拶ぐらいはする
5. 顔もよく知らない

問37 子育てについて気軽に相談できる人はどなたですか(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設のスタッフ
5. 町役場の職員
6. 学校の先生
7. 民生委員・児童委員
8. かかりつけの医師
9. 特にいない
10. その他 ( )
11. わからない

問38 近隣町村に、大磯町にもあったらいいなと思う「子どもを対象とした施設」がありましたら、1つ記入してください

施設名	(市町村名をお書き下さい)
所在地	

問39 あなたは、下記の項目が児童虐待にあたることを知っていますか。(それぞれ1つに○)

	はい	いいえ
1. 夜間、子どもだけを置いて家をあけること	1	2
2. しつけとして身体を叩くこと	1	2
3. 子どもの目の前で夫婦喧嘩をすること	1	2
4. 大声で怒鳴るなど言葉で子どもを追い詰めること	1	2

**現状での子育て環境の満足度について伺います。**

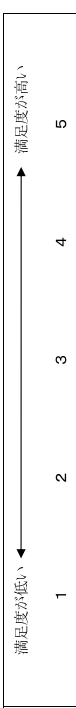
問40 現在、子育てをしていて、感じる悩みの何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの食生活	2. 子どもとの過ごし方・遊び方	3. 子どもの健康
4. 子どもの教育・しつけ	5. 子どもの発育	6. 夫婦関係
7. 親族との関係	8. 親向士の付き合い	9. 自分の健康
10. 家族の健康	11. 社会との関わりが少くない	12. 近所との付き合い
13. 住居が狭い	14. 子育ての大変さに周囲の理解がない	15. 仕事で十分にできない
16. 自分の時間が持てない	17. 子育てに伴う経済的な負担	18. 身体が疲れが大きい
19. その他 ( )	20. 特になし	

問41 現在、子育てをしていて、楽しさと大変さのどちらを感じることが多いですか。(○は1つ)

1. 楽しさを感じることが多い	2. どちらかといえば楽しさを感じる人が多い
3. 楽しさと大変さを同等に感じる	4. どちらかといえば大変さを感じる人が多い
5. 大変さを感じることが多い	

問42 お住まいの地域における子育ての環境や支援の満足度についてお答えください。(○は1つ)



問42-1 問42で「4」または「5」に○をつけた方に伺います。満足度が高い理由は何ですか。(○は1つ)

1. 住環境が良い	2. 自然環境が良い
3. 交通機関が便利	4. 保育サービス等が充実している
5. 保育所・幼稚園などに入りやすい	6. 子育て支援が充実している
7. 公園など子どもの遊び場が多い	8. 近所つきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができている	10. 子育てに関する情報が得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全	12. 学校教育が充実している
13. 放課後対策が充実している	14. 医療機関が充実している
15. その他 ( )	

問42-2 問42で「1」または「2」に○をつけた方に伺います。満足度が低い理由は何ですか。(○は1つ)

1. 住環境が良くない	2. 自然環境が良くない
3. 交通機関が不便	4. 保育サービス等が充実していない
5. 保育所・幼稚園などに入りにくい	6. 子育て支援が充実していない
7. 公園など子どもの遊び場が少ない	8. 近所つきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができいていない	10. 子育てに関する情報が得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険	12. 学校教育が充実していない
13. 放課後対策が充実していない	14. 医療機関が充実していない
15. その他 ( )	

問43 今後も、大磯町で子育てをしていきたいと思いませんか。(○は1つ)

1. ずっと大磯町で子育てをしていきたい	2. 当分の間は大磯町で子育てをしていきたい
3. できれば大磯町以外の市区町村で子育てをしていきたい	4. 近いうちに転出するつもりである
5. その他 ( )	

問43-1 問43で「2. 当分の間は大磯町で子育てをしていきたい」と答えた方に伺います。「当分の間は大磯町で子育てをしていきたい」と思う理由は何ですか。(○は1つ)

1. 保育所、幼稚園、認定こども園など就学前のサービスは充実しているが、就学後の子どもの居場所 に不安があるから
2. 子育て支援・教育は充実しているが、子どもの年齢が大きくなると地域の安全面での心配が大きくなるから
3. 子育ての利便性は高いが、生活に不便を感じるから
4. その他 ( )

問44 子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは何ですか。(○は3つまで)

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと	2. 子どもの成長
3. 子育てを通じて自分も成長できたこと	4. 配偶者との関係がよくなったこと
5. 家族間の会話が増えたこと	6. 家庭が明るくなったこと
7. 子育てを通じて友人が増えたこと	8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと
9. その他 ( )	10. 特になし

あて名のお子さんの学習状況等について伺います。

問45 あて名のお子さんの学習の理解度はどのくらいですか。(1つに○)

- 1. 十分理解している
- 2. まあ理解している
- 3. ふつう
- 4. あまり理解していない
- 5. まったく理解していない
- 6. どちらともいえない・わからない

問46 あて名のお子さんの進学について、どこまで希望されますか。(1つに○)

- 1. 中学校
- 2. 高等学校
- 3. 高等専門学校、短大、専門学校
- 4. 大学
- 5. 大学院
- 6. その他 ( )
- 7. わからない

問47 あて名のお子さんは学習塾や家庭教師を利用していますか。(1つに○)

- 1. 利用している ⇒ 問48へ
- 2. 利用していない

問47-1 問47で「2. 利用していない」に○をつけた方に伺います。その理由はなんですか。

- 1. 時間的余裕がないため
- 2. 金銭的余裕がないため
- 3. 子どもが行きたがらない
- 4. その他 ( )

問48 あなたのご家庭ではあて名のお子さんごとのことをすることがありますか。(それぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週に3回以上	週に1回以上	月に1回以上	めったにない
1. お子さんの勉強をみている	1	2	3	4	5
2. お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
3. お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
4. お子さんと一緒に家事をする	1	2	3	4	5
5. お子さんと一緒に外出する(買い物を含む)	1	2	3	4	5

お子さんの子育てにかかる費用等について伺います。

問49 あて名のお子さんの子育てにかかっている費用は1カ月いくら位ですか。(○は1つ)

- 1. 2万円未満
- 2. 2~4万円未満
- 3. 4~6万円未満
- 4. 6~8万円未満
- 5. 8万円以上

問50 あて名のお子さんの世帯では、過去1年間に経済的理由により、次のような経験をされたことはありますか。(○はいくつでも)

- 1. 電気料金・ガス料金・水道料金の未払い
- 2. 家賃の滞納
- 3. 電話(固定・携帯)などの通信費の未払い
- 4. 税金の滞納
- 5. 医療機関の受診を断念
- 6. 借入金(クレジットカード)で支払いを含む)の返済が遅れた・できなかった
- 7. 家族が必要とする食料が買えなかった
- 8. 子どもが必要とする学用品や衣料が買えなかった
- 9. 学校の給食費を滞納してしまうことがあった
- 10. 子どもを学校のクラブ活動や修学旅行等の行事に参加させることができなかった
- 11. 子どもが希望しているのに塾や習い事に行かせることができなかった
- 12. 家族が希望しているのに旅行(日帰り旅行を含む)に行くことができなかった
- 13. 特にない

問51 ひとり親家庭の保護者の方に伺います。生活するうえで、どのような不安や悩みをもっていますか。(○はいくつでも)

- 1. 生活費に関する事
- 2. 教育費に関する事
- 3. 仕事(就職・転職含む)に関する事
- 4. 住居に関する事
- 5. 子育て・教育に関する事
- 6. 健康(病気)に関する事
- 7. 結婚に関する事
- 8. 友人・隣人との付き合いに関する事
- 9. その他 ( )

問52 最後に今後、子育て支援策として、どのようなことが実施していけばよいとお考えですか。ご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

-----

-----

-----

-----

-----

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。  
調査票は、同封した封筒に入れて、平成30年12月10日(月)までにご返函ください。(切手は不要です。)





# 大磯町子ども・子育て支援に関するニーズ調査

## 報告書

平成31年3月

【編集・発行】大磯町町民福祉部子育て支援課

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯183

☎0463-61-4100 内線305・306

【調査・分析】株式会社サーベイリサーチセンター